



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング  
 コード番号 6149 URL <http://www.odawara-eng.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮脇 伸郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 石塚 立身 (TEL) 0465-83-1122  
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	1,903	△2.4	45	—	39	—	△36	—
26年12月期第1四半期	1,949	110.3	△30	—	△127	—	△111	—

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 △3百万円(—%) 26年12月期第1四半期 △141百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	△6.95	—
26年12月期第1四半期	△19.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	13,286	8,473	59.8
26年12月期	12,837	8,520	62.2

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 7,948百万円 26年12月期 7,979百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	12.50	12.50
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年12月期期末配当金の内訳 普通配当10円00銭 新社屋竣工記念配当2円50銭

27年12月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当10円00銭

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,200	35.8	100	—	180	—	35	—	6.60
通期	11,000	19.3	400	—	500	—	250	—	47.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年12月期 1 Q	6,392,736株	26年12月期	6,392,736株
② 期末自己株式数	27年12月期 1 Q	1,088,743株	26年12月期	1,088,663株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年12月期 1 Q	5,304,053株	26年12月期 1 Q	5,853,473株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融証券取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費などに弱さがみられるものの、円安や株高が継続する中、雇用情勢や企業収益の改善傾向をはじめ、生産や輸出に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調が続きました。

一方世界経済は、中国では景気の拡大テンポは緩やかになり、米国では景気が着実に回復し、欧州では景気の持ち直しの動きが続くなど、全体としては一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復いたしました。

このような状況下、当社グループは国内外で積極的な営業活動を展開した結果、売上高は1,903百万円(前年同四半期比2.4%減)となり、利益面につきましては、営業利益は45百万円(前年同四半期は30百万円の営業損失)、経常利益は39百万円(前年同四半期は127百万円の経常損失)、特別利益として投資有価証券売却益、特別損失として厚生年金基金脱退損失を計上したことなどにより、四半期純損失は36百万円(前年同四半期は111百万円の四半期純損失)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、企業再生支援事業であります。

## ①巻線機事業

巻線機事業に関しては、一部の大型案件の売上が翌期以降にずれ込んだことなどにより、売上高は873百万円(前年同四半期比7.1%減)、開発案件が順調に推移し原価低減も図られた結果、セグメント利益は79百万円(前年同四半期比299.9%増)となりました。

## ②送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、住宅着工件数の減少が続くものの、輸送・工作機械業界の順調な回復、中国市場の工作機械向け軸流ファンの生産増加や納期の前倒し等もあり、売上高は1,012百万円(前年同四半期比2.3%増)、セグメント利益は23百万円(前年同四半期比15.4%増)となりました。

## ③その他

企業再生支援事業により、売上高は17百万円(前年同四半期比9.0%減)、セグメント利益は8百万円(前年同四半期は3百万円のセグメント損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.5%増加し、8,999百万円となりました。これは主に、現金及び預金が471百万円、商品及び製品が453百万円、仕掛品が216百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が590百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.2%減少し、4,287百万円となりました。これは主に、投資有価証券が78百万円減少したこと等によるものであります。この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.5%増加し、13,286百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて22.4%増加し、4,348百万円となりました。これは主に、未払金が369百万円、前受金が421百万円それぞれ増加し、未払法人税等が148百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて39.2%減少し、464百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が260百万円減少したこと等によるものであります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて11.5%増加し、4,813百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、8,473百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、平成27年2月13日に公表した業績予想に変更はありません。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,258,103	2,729,744
受取手形及び売掛金	2,831,498	2,241,048
電子記録債権	243,722	211,538
営業投資有価証券	180,144	187,323
商品及び製品	988,089	1,442,040
仕掛品	1,086,813	1,302,832
原材料及び貯蔵品	421,393	448,301
未収還付法人税等	11,318	14,960
繰延税金資産	197,431	205,803
その他	237,487	218,850
貸倒引当金	△3,107	△2,731
流動資産合計	8,452,893	8,999,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,862,673	2,885,498
減価償却累計額	△1,497,614	△1,542,411
建物及び構築物(純額)	1,365,059	1,343,086
機械装置及び運搬具	1,072,751	1,083,809
減価償却累計額	△885,358	△900,799
機械装置及び運搬具(純額)	187,392	183,009
工具、器具及び備品	1,106,597	1,135,994
減価償却累計額	△935,744	△964,725
工具、器具及び備品(純額)	170,853	171,269
土地	1,612,090	1,615,270
建設仮勘定	17,541	15,553
有形固定資産合計	3,352,937	3,328,189
無形固定資産		
ソフトウェア	56,089	57,113
電話加入権	5,059	5,059
その他	198	194
無形固定資産合計	61,348	62,367
投資その他の資産		
投資有価証券	658,943	580,287
破産更生債権等	0	0
退職給付に係る資産	250,853	259,631
繰延税金資産	20,477	20,040
その他	39,701	36,533
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	969,976	896,493
固定資産合計	4,384,261	4,287,050
資産合計	12,837,155	13,286,763

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,397,240	1,498,314
短期借入金	200,000	220,000
未払金	206,978	576,914
未払法人税等	165,551	16,601
前受金	1,306,169	1,727,362
賞与引当金	55,371	142,367
アフターサービス引当金	66,394	66,463
その他	154,695	100,823
流動負債合計	3,552,401	4,348,846
固定負債		
繰延税金負債	86,480	74,888
役員退職慰労引当金	345,210	84,822
退職給付に係る負債	276,767	247,727
資産除去債務	33,084	33,159
その他	22,247	23,772
固定負債合計	763,790	464,371
負債合計	4,316,192	4,813,218
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,580,813	1,580,813
利益剰余金	5,929,181	5,826,020
自己株式	△760,212	△760,263
株主資本合計	8,000,599	7,897,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,811	143,034
繰延ヘッジ損益	△591	△308
為替換算調整勘定	△128,882	△91,474
その他の包括利益累計額合計	△20,663	51,250
少数株主持分	541,026	524,906
純資産合計	8,520,962	8,473,544
負債純資産合計	12,837,155	13,286,763

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	1,949,203	1,903,211
売上原価	1,547,555	1,457,947
売上総利益	401,647	445,264
販売費及び一般管理費	432,248	400,134
営業利益又は営業損失(△)	△30,601	45,129
営業外収益		
受取利息	999	1,504
受取配当金	79	94
受取賃貸料	2,319	3,819
作業くず売却益	1,417	997
その他	4,589	3,621
営業外収益合計	9,404	10,036
営業外費用		
支払利息	426	371
為替差損	5,632	11,687
減価償却費	1,967	1,663
持分法による投資損失	96,322	1,744
その他	1,753	201
営業外費用合計	106,103	15,668
経常利益又は経常損失(△)	△127,299	39,497
特別利益		
固定資産売却益	397	—
投資有価証券売却益	—	44,013
特別利益合計	397	44,013
特別損失		
固定資産除却損	146	23
厚生年金基金脱退損失	—	134,149
特別損失合計	146	134,173
税金等調整前四半期純損失(△)	△127,048	△50,662
法人税、住民税及び事業税	42,385	17,132
法人税等調整額	△29,966	△24,554
法人税等合計	12,419	△7,422
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△139,468	△43,240
少数株主損失(△)	△27,996	△6,380
四半期純損失(△)	△111,472	△36,859

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△139,468	△43,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,241	1,907
繰延ヘッジ損益	1,026	283
為替換算調整勘定	10,838	37,490
その他の包括利益合計	△2,376	39,681
四半期包括利益	△141,844	△3,558
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△109,413	5,104
少数株主に係る四半期包括利益	△32,431	△8,662

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	940,546	989,705	1,930,251	18,952	1,949,203	—	1,949,203
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	191	191	—	191	△191	—
計	940,546	989,896	1,930,442	18,952	1,949,394	△191	1,949,203
セグメント利益	19,800	20,507	40,307	△3,932	36,374	△66,976	△30,601

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、企業再生支援事業であります。

2. セグメント利益の調整額△66,976千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	873,939	1,012,028	1,885,968	17,243	1,903,211	—	1,903,211
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	320	320	—	320	△320	—
計	873,939	1,012,349	1,886,289	17,243	1,903,532	△320	1,903,211
セグメント利益	79,185	23,664	102,850	8,208	111,058	△65,929	45,129

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、企業再生支援事業であります。

2. セグメント利益の調整額△65,929千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。